



国際会長

～2020-2021年度主題～

Jacob Kristensen (DK)

「価値観・エクステンション・リーダーシップ」

“Values, Extension and Leadership”

アジア太平洋地域会長 David Lua (SG)

「変化をもたらそう」 “Make a Different”

東日本区理事

板村哲也 (東京武蔵野多摩)

「変化をたのしもう」 “Le’s enjoy Changes”

クラブ会長

鈴木 茂

「相手の立場に立って考え、行動しよう！」

スローガン：「思いやりのあるクラブ運営」

2020-2021 クラブ役員

会長	鈴木 茂
副会長	辻 剛
書記	今城 高之
会計	鈴木 恭子

今月の聖句

「若者も倦み、疲れ、勇士もつまずき倒れようが 主に望みをおく人は新たな力を得／驚のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない。」

イザヤ書40:30-31

《巻頭メッセージ》

楽しい時間を過ごすこと

鴨下 純久

7月の例会で「横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ」(以下つづきワイズ)への入会式を終え、担当主事として正式にメンバーとなりました。改めまして、どうぞよろしくお願ひします。過去に横浜ワイズメンズクラブ、横浜とつかワイズメンズクラブの主事を担当しましたので、3つ目のクラブの担当主事となります。6月から始まった今年度の例会の中で、「わがクラブは高齢者が多く、、、」の言葉をよく耳にします。しかし、私自身は高齢者が多いとは思われません。それは、皆さまが主体的に例会に参加され、それぞれがそれぞれの立場でワイズの活動を楽しんでいるからではないかと思っています。何よりも出席率の高さがそれを物語っているように思います。昨年度まで私が担当していた三浦YMCAへ、移動例会として多くの方が楽しそうに足を運んでいただいたのもつづきワイズのメンバーの皆さまでした。



以前にYMCAのプログラムに参加する子どもたちの保護者へアンケートを行い、参加にあたりYMCAに期待することを確認したところ、78%の方が「楽しさ」と答えられました。楽しい時間を過ごすことは、長く続けていく上でも必要なことのように感じます。楽しむとは、自分の好きなことをして心を満足させることや満ち足りた気持ちで心が安らぐことと辞書に記されています。コロナ禍にあるため、例会の開始時間が早まっていることや例会終了後の会食がないこと、毎年楽しみにしている移動例会ができないことなど、例年と異なることが多くあります。通常に戻るまで、しばらく時間が掛かるかも知れませんが、皆さまとともに楽しい時間を過ごすことができればと思います。

さて、ワイズとYMCAの協働の一つに「横浜北Yまつり」があります。例年、11月3日に開催し、バザーや模擬店などに多くの方が参加される大きなイベントです。ワイズの皆さまに担当していただくコーナーもあり、毎年全体で約50万円もの金額を国際・地域協力募金として寄せていただいています。しかし、コロナ禍の影響により不特定多数の方が集まるのが困難な今年度は、「横浜北Yまつり」の運営を抜本的に見直すことが必要となっています。これから計画を立案していきますが、募金目標金額50万円として、様々な取組みにチャレンジしていければと考えています。その取組みの一つが、つづきワイズと横浜北YMCAの新たな共創につながると嬉しく思います。私にとっては、20数年ぶりの「横浜北Yまつり」ですが、コロナ禍の中でも皆さんとともに楽しめるイベントとなることを願っています。

(完)

9月本例会

2020年9月18日(金)14:30～

@かけはし都筑

- 1)開会点鐘 会長
 - 2)ワイズソング・信条 一同
 - 3)今月の聖句・祈祷 チャプレン
 - 4)ゲスト・ビジター紹介 司会
 - 5)会長挨拶 会長
 - 6)卓話
 - ①温故知新 深尾香子さん
 - ②ボランティア活動のファンドレイジング 石田孝次さん
 - 7)協議・報告事項
 - 8)YMCA報告
 - 9)Happy Birthday(該当者なし)
 - 10)スマイル&アピール
 - 11)閉会点鐘 会長
- ※会食会は中止

10月の当番

- 司会 岡田 美和
- 受付 鈴木 恭子
- 巻頭メッセージ 林 茂博
- 本例会報告書 鈴木 恭子

《例会報告》

8月例会報告

報告者 今城高之

日時 2020年8月21日(金) 14:30~16:30

場所 かけはし都筑

司会：鈴木恭子 受付：今城宏子

出席者：相賀、今城T・H、岡田、鴨下、胡麻尻、
鈴木K・S、辻T・Ts、林S、福島、三木、横田

ゲスト：松橋秀之、林滉子、遠藤利忠、水田秀子、
宮本くみ子

ビジター：佐藤節子、久米康子、中村純子

(以上敬称略/合計出席者22名)

《概要》

1. 開会点鐘 鈴木会長の点鐘で例会開会
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. 今月の聖句
相賀チャプレンによる今月の聖句（ローマの信徒への手紙14：18-19）朗読と奨励ならびに祈祷。
4. ゲストとビジター紹介
司会者により紹介された。今回は予め例会案内を広く配布したため、卓話者を含め8名のゲスト・ビジターの参加があった。
5. 会長挨拶：会長が挨拶に立ち、ゲスト・ビジターへの歓迎と参加者全員への感謝が述べられた。
6. 卓話：松橋秀之さんにより「児童虐待と社会的福祉」と題する卓話があった。
・松橋さんは1977年に横浜市の福祉職に就かれ、以降40数年間にわたり児童福祉の仕事をしてこられ、56歳から約10年間、日本水上学園の園長を勤められた。
・特に児童相談所長(横浜市北部)としてのご経験から、児童虐待の現場にかかわる厳しい状況に関して話していただいた。
・かつては戦災孤児など、貧困問題が多かったが、近年の相談内容は、家庭内の人間関係に起因する問題に変わってきている。
・児童虐待の半数以上が「心理的虐待」(言葉の虐待などを含む)で、DVの目撃によるものなどが顕著。
・被害者児童を社会的に擁護するための様々な施設がある。里親による「家庭における養育」が大変好ましいが、里親は不足している。
・お話の最後でご自身の生まれ育った環境に触れられ、幼年時の家庭環境、関わられた人々がご自分の人格形成、信仰、職業選択などに大きく影響したと言

われた。

・講話の後の感想で、自分たちに何ができるかを知りたいとの意見が多く聞かれた。

7. 協議・報告事項

- ◇ 10月の移動例会は、コロナの影響が続くことから実施せず、10/23に通常の例会を開催する。坂口氏による卓話を予定。
 - ◇ 今後の例会開始時間について、当面14:30開始を原則とするが、会場の都合により17:00開始もあり得る。【17:00開始】：10月、11月、3月【14:30開始】9月、1月 その他は未定。毎月会長より事前に確認する。
 - ◇ 2020-2021年度の湘南沖縄部CS支援金対象事業（You&Iの代替）につき検討中。
 - ◇ 2019-2020年度区表彰で当クラブは10件に該当。詳細は本プリンにて報告。
 - ◇ Change！2022の第1回シンポジウムの結果の報告書が配布された。
 - ◇ 社協より赤い羽根募金への協力要請がある。後日参加者を募る。
 - ◇ 9/1にY-Y's協議会開催。Zoom参加も可。
8. 鴨下北Y館長の報告によると、8/9-15に富士山と三浦でキャンプが開催され180名が参加したとのこと。また、Y-Y's協議会で本年のチャリランの開催方針が提案される予定。
 9. Happy Birthdayでは、林S、辻Tsと「つるみクラブ」の久米さんに記念品を贈り祝福。
 10. スマイルを行い、各自それぞれ一言づつ卓話者への感謝・感想等を述べた。
 11. 鈴木会長の閉会点鐘で散会。手分けして会場の消毒等を行い終了。(以上)

8月のハッピーバースデー



(8月のデータ)



例会出席	22名	在籍会員数	17名	各種記録	8月実績	年度累計
メンバー	14名	月間出席者数	14名	スマイル	10,890円	10,890円
ビジター	3名	メ・キャップ	1名	—	—	—
ゲスト	5名	月間出席率	88%	—	—	—

☆第88回YMCA-Y's 協議会報告

今城 高之

日時 9月1日(火) 19:00~20:20

場所 横浜YMCA 5F会議室

コロナ禍による2回の中止を経て、今回、第88回目の協議会が金沢八景クラブの担当で開催された。つづきクラブより、鈴木会長、今城書記、鴨下担当主事が現場で、辻副会長がZoomにて出席したので概要を報告します。

金沢八景Yの宮崎主事の司会で開会礼拝を行った。新約聖書朗読（フィリピの信徒への手紙2勝1-5節）に引き続き祈禱が捧げられた。讃美歌、ワイズソング、ワイズの信条等の唱和はコロナ感染防止に鑑みて割愛。

横浜YMCA佐竹総主事の挨拶（総主事欠席につき代読）、古田湘南・沖縄部長の挨拶に引き続き、金沢八景クラブ黒川会長の司会により協議を行った。

《協議事項》

1) 第23回横浜YMCAインターナショナル・チャリティーランについて（事務局井藤氏）

コロナ感染防止に鑑みて、臨港パークに集うことなく、各参加チームが個別に「ラン」を行い、結果を集計して後日表彰する形式とする。

①協議内容は、一般の部@1000m x 5名と幼児の部@200m x 5名のみとする。

②開催期間は11月14日～11月30日で、11月14日にWEBで開会式を行う。開催期間中は状況を逐次WEBで配信する予定。各チームの結果を取りまとめ、12月7日に同じくWEBで表彰式（閉会式）が行われる。

③参加費用は従来と同じく50,000円/チームとする。今回参加チーム数が減少すると見込まれるが、あらゆる節約策を駆使して、前年の支援金額（264万円）を下回らないよう努力する。

④専用のWEBサイトを立ち上げ会を盛り立てるので各ワイズはアピールの動画を投稿してほしい。

⑤様々な方法で寄付を募る。（各種Tシャツの販売も行う）

⑥幼児クラス30チーム、一般クラス40チームの参加を目指す。

《報告等》

1) 横浜YMCAエイズ文化フォーラムの開催

●コロナ感染防止の観点から通常の会議形式と異なるWEBによるフォーラムとなった。

●その結果、これまでは地域の参加者が中心であったが、ネットで繋ぐことにより全国はもとより海外からの参加者もあり、異なった様相を呈したことが評価できる。

2) YMCA募金活動への協力依頼

●現在実施されている募金活動のうち、i.豪雨災害への支援 ii.ポジティブネット募金の2件についての協力要請があった。

●特に、ポジティブネット募金は、新型コロナで経済的危機に瀕している横浜YMCA専門学校で学ぶ留学生の支援に使われるもので、特段の配慮が求められた。

3) ワイズメンズクラブ活動報告

●今回参加した、沖縄の2クラブを除く湘南・沖縄部各クラブの代表より近況報告が行われた。

●何れのクラブにおいても、コロナ感染防止のために平常のプログラムが行われていないことが明らかになった。

4) 湘南・沖縄部大会について

●10月3日（土）15:00より湘南とつがYMCAにて開催予定の今年度の部大会は、コロナ感染防止の観点から、通常とは異なり会食などを伴わないごく簡素なものとする。

●古田部長より、開会礼拝の席上献金並びに参加会費の残余分は、「ポジティブネット募金」に献金したい旨の発言があり参加者の同意があった。

次回、第89回Y-Y's協議会は、横浜つづきクラブの担当により、12月1日（火）19:00~20:30の予定で横浜YMCAにて行われる。（完）



2019-2020年度東日本区表彰
～つづきクラブ、10項目で受賞！～

年間の約4割が活動自粛期間という、とんでもない年度であったため、表彰項目の大半が「献金」関係であったのは致し方ないが、この結果は大いに誇ってもよいものではないかと思えます。以下に表彰項目をお示しし、メンバーの皆さんのご協力に心より感謝いたします。

表彰部門	表彰内容
国際献金	全献金達成賞
値域奉仕・YMCAサービス事業	A S F 献金達成賞
	C S 献金達成賞
	F F 献金達成賞
国際・交流事業	Y E S 献金達成賞
	R B M 献金達成賞
	T O F 献金達成賞
	B F 献金達成賞
会員増強事業	ノドロップ賞
ユース事業	ロースター広告協力賞



北Y便利

横浜北YMCA 健康教育部 主任 関口 努

横浜YMCAでは、毎年8月の夏休み期間を利用して実施される全国YMCA少年少女水泳大会に参加しております。今年度で第44回を迎える歴史ある大会ですが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、6月に残念ながら大会中止の決定がされました。歴史ある全国YMCA水泳大会の中止は今回が初めてになります。

を競う形式となります。横浜YMCAでも10月に行われるワッペンテスト（タイム計測）の時期に参加者を募り大会にエントリーします。横浜北YMCAからは40名を超える選手のエントリーを予定します。まだまだ続くコロナ渦ではありますが全国YMCAの仲間とつながり、水泳の技術向上だけではなく心と体が育まれることを願っています。

多くの子どもたちが日ごろの練習成果を発揮する場、水泳仲間が集う場として楽しみにしていた大会の中止に選手だけでなく保護者、YMCAのリーダー、スタッフも残念な気持ちでございました。今年度は、水泳大会だけでなくサッカーやバスケットボール大会等、宿泊を伴う大会が中止となる中、子どもたちに練習成果の場を与えたく、何とか形を変えてでも全国YMCA水泳大会を実施ができないか検討を重ねてきました。その結果、コロナ禍の中、みんなが集うことなく、オンラインによる通信制での全国YMCA水泳大会の開催を決定いたしました。全国にある各YMCAのプールや民間プールを利用してタイム計測を行い、オンライン上で順位



《Photo Memory》

去る7月の例会では、公式訪問の古田新部長を迎え、新会長・役員就任並びに鴨下純久さん（本号巻頭メッセージ参照）の入会式が行われました。写真左より：辻新副会長・鴨下さん・鈴木新会長・古田部長・伊藤部書記・佐藤部ユース事業主査・今城直前会長

☆9月度事務例会報告

報告者 今城 高之

- 0. 2020年9月8日 14:30～16:30
- 00. 場所 田園都筑教会
- 1. 開会点鐘 会長
- 2. 会長挨拶
 衰えを知らぬコロナ禍と猛暑の中、会員の皆さんは十分ご自愛いただきたいなどのメッセージが述べられた。
- 3. 協議事項
 - 3-1 例会の開始時間について
 コロナ対応が求められる当面の間、従来と異なる例会開始時間を設定する。

本例会	開始時間	事務例会	開始時間
9/18	14:30	10/13	14:30
10/23	17:00	11/9	14:30
11/27	17:00	12/8	14:30
1/22	14:30	1/12	14:30
2/26	14:30	2/9	14:30
3/26	17:00	3/9	14:30
4/23	14:30	4/13	14:30
		5/9	14:30
		6/4	14:30

(注) 12月の本例会はYMCAクリスマス祝会に合流。
 12月19日(土)15:00～@紅葉坂教会
 来年2月の本例会は、北Yとの交歓会の予定。
 諸般の事情で開催困難となった際は「かけはし都筑」での通常例会とする。

- 3-2「みやま荘」へのマスク贈呈
 従来のバースデーカードの郵送を中止した代わりに、クリスマス時期に、何らかの贈りものを送ることとした。みやま荘に問い合わせた結果、本年は手作りマスクをおくることとし、TKBが中心となり進める。TKBは9/23に夢Caféにて会合を持ち、入居者・職員を特定せずに60枚を目標に作成することにつき相談する予定。
- 3-3 本例会・事務例会でのZOOM導入について
 対面とZOOMの両用方式（ハイブリット方式）を中心に検討を行った。
 会員の中には技術的に対応困難な方もおられ、否定的な意見も少なからずあり、また、会場の「かけはし都筑」にWi-Fiが設置されていないことから、ハイブリット方式は困難と判断された。今後さらなる検討を行うこととなった。

- 3-4 卓話者予定について
 9/18は深尾香子さんと石田孝次さんに決定。
 10/23は坂口直樹さん（情報セキュリティについて）に決定。
 11/27は、川越正孝さん（江田教会員）に依頼する。テーマは「癌のゲノム治療法」
- 3-5 会員増強・新入会員勧誘対策について
 各自が「入会勧誘候補者表」に心当たりの人を書き込んだものを持ち寄り進め方を検討する。また、それら候補者をブリン配送先リストにも加えることとなった。

- 4. 今後の行事予定
 今後年内行事予定についてレビューを行った。（結果は、別途報告する）
- 5. 活動報告・アピール等
 - ①湘南・沖縄部のCS支援金につき、本年は、YOU & I コンサートがないため、手作りマスク制作・贈呈プログラム、すぱーんのクリスマス祝会等の経費に充当の予定。
 - ②本年のチャリランは、コロナのため従来と異なった形式で開催される。当クラブとしては、チーム支援を本年は1チームとする。また、チャリラン絵柄のTシャツ（長袖もあり）購入に協力することとなった。
 - ③横浜YMCAが進める「ポジティブネット募金」にできるだけ協力するよう要請があった。募金は、困窮する海外からの留学生支援に使用される。賛同者は所定の用紙に記入し、本例会時に鴨下館長に手渡す。
 - ④9/20（11:30～12:30）に部エクステンション委員会が開催される。

6. 以上で協議を終了し、会長の点鐘で閉会



(アクリル版の向こうから議事を進める鈴木会長)

部大会のご案内

今年度の湘南・沖縄部大会が右の通り開催されます。コロナ禍の影響を受けて、通常のような、共に会食をするといった趣向は叶いませんが、このような時こそ、湘南・沖縄部に連なる仲間と集い、絆を確かめ合うことが大変大切だと思います。

なお、大会冒頭の開会礼拝の席上献金、参加費1,000円から実費を差し引いた残りはすべて横浜YMCAの「ポジティブネット募金」に捧げられることとなりました。

クラブの皆様も、奮ってご参加ください。希望者は鈴木会長までご連絡ください。

日時 10月3日(土)

15:00~17:00

場所 湘南とつかYMCA

ワイズメンズクラブ東日本区
第24回湘南・沖縄部大会のご案内

日時：2020年10月3日(土) 15:00~17:00

場所：湘南とつかYMCA

プログラム

第1部：開会礼拝 (15:00~15:15)

第2部：部会 (15:15~15:45)

第3部：基調講演「環境問題を考える」(15:50~16:50)

講師：鈴木 弥也子(ややこ)氏



講師プロフィール

明治学院大学 法学部4年在籍
横須賀YMCAキャンプリダー
環境活動家

- ・アジア・太平洋YMCA同盟(APAY)環境問題ユースグループに日本代表として参加
- ・「FFF(Fridays For Future)横須賀」の設立メンバー
- ・横須賀石炭火力発電所(久里浜)建設中止を小泉環境大臣にアピール
- ・日本の「グレタ(グレタ・トゥーンベリ)世代」の若者の一人

会長のひと言 “9月とYou & I コンサート”

例年であれば9月は最終土曜日頃に“You & I コンサート”を控え、その開催準備やチケットの販売に気ぜわしい日々を過ごしています。ところが今年は思いがけないコロナ禍によって、中止を余儀なくされ拍子抜けの思いを強くしています。

「障害児・者とともに楽しむ本格的なクラシックコンサート」という趣旨のもと、私どもなりの自負心をもって続けてきた積りではありますが、10回目を迎えようとした矢先に、一呼吸置く形になりました。「障害者など弱い立場にある人びとと共に生きる」という私たちの基本的な考え方に変更はありませんが、その理念を地域社会に訴える具体的な内容や方式には、他の選択肢もあるのではないのか、などをこの機会に自問してみるのも無駄ではないように思われます。

このコロナ災禍を私たちの活動の評価と将来への展望の機会として捉えたいと思います。

会長 鈴木 茂

☆行事予定表

年月日	行事内容	区分
'20.10.03	湘南沖縄部大会	部
13	事務例会 @夢Café	C
23	本例会	C
'20.11.10	事務例会 @都筑教会	C
14	第23回横浜YMCAチャリティーラン	Y
27	本例会	C
28	第2回部評議会	部
'20.12.01	第89回Y-Y's協議会	部/Y
08	事務例会 @夢Café	C
19	横浜YMCAクリスマス礼拝(本例会)	Y/C
'21.01.08	事務例会 @都筑教会	C
16	Y-Y's合同新年会	部/Y

(編集子)

▽朝夕に感じる風には秋の香りがするものの、日中の酷暑はまだ辛いものがあります▽台風の影響を受けられた南の方々には心よりお見舞い申し上げます▽我々のクラブ活動は、おっかなびっくりではありますが、世間の様子も見ながら次第に再開し始めました。が、夕方のニュースにみる感染者数に一喜一憂するのは変わりありません▽本来であれば YOU & I コンサートでクラブが最も盛り上がる時期ですが、節目となる10回目に当たる今年には中止を決めました。残念ですが仕方ありません。来年9月を目標に諸準備にかかります▽これまで続けてきた宮城県山元町の被災施設へ向けた誕生日カードづくりは諸般の事情で休止するかわりに、クリスマスの頃に手作りマスクを贈ることを決め、担当のTKBチームは早速準備を始めます▽集会を再開したとたん、本ブリテンへの掲載記事が増えました。編集氏としては4頁建てで楽をさせていたいただきましたが、今号から6頁建てに。嬉しい悲鳴ではありません。

《編集後記》